

令和7年度 関東高等学校ソフトテニス大会要項
第76回関東高等学校ソフトテニス選手権大会
第66回関東高等学校ソフトテニス団体選手権大会

- 1 主 催 関東高等学校体育連盟 関東ソフトテニス連盟 山梨県教育委員会
2 主 管 関東高等学校体育連盟ソフトテニス専門部 山梨県高等学校体育連盟 山梨県ソフトテニス連盟
3 後 援 公益財団法人山梨県スポーツ協会 甲府市 甲府市教育委員会 笛吹市 笛吹市教育委員会
4 日 時 令和7年5月30日(金)午後3時30分(受付:午後2時～) 開会式(全種別)
5月31日(土)午前8時30分 男子団体戦 女子個人戦
6月 1日(日)午前8時30分 男子個人戦 女子団体戦
6月 2日(月)予備日
※雨天時は1日だけ延期し、6月2日までに終了しない場合は中止とする。
- 5 会 場 開 会 式:小瀬スポーツ公園 体育館
競技会場:小瀬スポーツ公園 テニスコート16面
山梨県甲府市小瀬町840 TEL 055-243-3111
- 6 種 別 男子個人の部、男子団体の部、女子個人の部、女子団体の部
- 7 引率・監督
(1) 出場する選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手の全ての行動に対し、責任を負うものとする。
(2) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則78条の2に示された者)も可とする。ただし、各都県高体連会長に事前に届けること。(別紙様式)
(3) ベンチ入り指導者は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険)に必ず加入することを条件とする。
なお、ベンチ入り指導者の人数は4名以内とし、かつ参加ペア数を超えないものとする。(引率責任者及び団体戦の監督が個人戦のベンチに入る場合にはベンチ入り指導者として申請しなければならない)ただし、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。
- 8 参加資格
(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期教育課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒を除く。
(2) 選手は、各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技要項により参加資格を得たものに限る。
(3) 年齢は2006年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チームの編成において、同一校であっても全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会の参加を認める。
(6) 転校(転籍)後6カ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
(7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
(8) 関東高等学校体育大会参加資格の特例
ア 上記(1)及び(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

[大会参加資格の別途に定める規定]

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
ア 関東高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢・修学年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
ウ 各学校にあっては、都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。
エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
イ 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償保険に加入しておくことなど、万全の事故対策を講じておくこと。
ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- (9) 関東高等学校体育大会参加制限
 [外国人留学生の出場枠について]
 1 学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。
 2 在籍校が、都県高等学校体育連盟に加盟していること。
 3 年齢は、4月1日現在18歳未満の者とする。
 4 短期留学生は除く。
 5 人数については、団体戦は2名以内とする。
- 9 参加制限
 (1) 個人戦 各県男女16ペア。ただし東京都、埼玉県、山梨県は20ペア。
 (2) 団体戦
 ア 各県2チーム。ただし、男子において千葉県は4チーム、東京都・埼玉県・神奈川県・山梨県は3チーム。
 女子において埼玉県は4チーム、東京都・千葉県・神奈川県・山梨県は3チーム。
 [開催都県(山梨県)、前年度団体選手権に優勝した都県(男子：千葉県、女子：埼玉県)は+1チーム。]
 イ チームの人数は、監督(学校長の認めた者とする)1名、選手6名以上8名以内とする。
- 10 参加料 個人戦：1ペア 6,000円 団体戦：1チーム 30,000円
- 11 試合方法
 (1) (公財)日本ソフトテニス連盟のソフトテニスハンドブックによる。
 (2) 個人戦・団体戦ともトーナメント方式、マッチは7ゲームマッチとする。
 (3) 団体戦は、3ペアの点取り対抗戦とする。エントリー8名の中で対戦ごとに出場選手及び出場順序を変更してもよい。
 (4) 個人戦各コートの第一試合の審判は主催者が指定した出場選手があたる。第二試合以降敗者審判とするが、準決勝以降の試合の審判は、主催者が委託した審判員がこれにあたる。
 団体戦はすべて主催者の委託した審判員があたる。
 (5) 試合球は公認球とする。
- 12 表彰 男女とも第5位(ベスト8)まで表彰する。
- 13 申込方法
 (1) 出場校の代表者は「2025 関東高等学校ソフトテニス大会」から必要なファイルをダウンロードし、種別ごとに必要事項を入力し校長印を捺印のうえ、各都県専門部委員長に原本1部とコピー1部を提出する。委員長は原本を5月16日(金)の番組編成会議で提出し、コピーは各都県で保管する。
 HPアドレス <https://sites.google.com/view/kanto-yamanashi2025>
 (2) 各都県委員長は、5月12日(月)17時までに「取りまとめ書式」をメール添付ファイルとして、下記のアドレスに送信する。個人戦は、実力上位順に記入すること。 メールアドレス：kanto.yamanashi2025@gmail.com
 (3) 申込責任者は各都県高等学校体育連盟会長とする。
 (4) 参加料は別紙金融機関口座に5月13日(火)までに各都県代表者が振り込む。
 *個人情報の取り扱いに関し、大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用されることはありません。(詳しくは、『関東高等学校体育大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて』を参照下さい)
- 14 番組編成会議 令和7年5月16日(金)10時～
 山梨県庁防災新館4階 409会議室(〒400-0031 山梨県甲府市丸の内1丁目6-1)
- 15 宿泊
 (1) 申込期日 令和7年5月12日(月)18時必着
 (2) 申込方法 別紙『宿泊要項』に従う。
 (3) 宿泊料 1泊3食 右表A～Dのランクによる
 (4) 宿泊場所 山梨県甲府市・笛吹市の旅館およびホテル
 (5) その他 大会実行委員会を通さない宿泊は認めない。
- | ランク | 宿泊料金(税込) | 昼食(税込) | 合計(税込) |
|-----|----------|--------|---------|
| A | 14,500円 | 880円 | 15,380円 |
| B | 13,000円 | 880円 | 13,880円 |
| C | 12,500円 | 880円 | 13,380円 |
| D | 11,400円 | 880円 | 12,280円 |
- 16 注意事項
 (1) 競技中の疾病・傷害等の応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。参加者は健康保険証を持参すること。
 (2) 出場選手は、(公財)日本ソフトテニス連盟所定のゼッケン(B5版)を背中につけること。(必ず4点止め)
 (3) ユニフォーム・シューズは、日本ソフトテニス連盟公認メーカーのテニス製品を、ラケットは公認マークのついたものを使用すること。
 (4) 審判を行う際には、公認審判のワッペンを付けて行うこと。
 (5) 開会式には、参加選手の他に各都県男女監督各1名は参加する。服装は原則として競技に参加する時の服装とする。
 (6) 到着受付が定められた時刻までに提出されなかった場合、そのチームは棄権となる。
 (7) 選手変更は、各都県専門委員長の承認を得て行う。なお、競技開始までに所定の用紙に記入のうえ、競技委員長に届け出て承認を得る。
 ア 選手変更は病気その他の不測の事故によって参加できなくなった場合に限り認められる。
 イ 個人戦においては、2人とも変更することはできない。
 ウ 個人戦においては、選手の組み替えは認めない。
- 17 安全管理
 (1) 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、関東高体連「関東高等学校体育大会危機管理マニュアル」に則り適切に対応する。
- 18 その他 大会要項に関する問い合わせ先は下記まで。
 405-0025 山梨県山梨市一町田中1062
 山梨県立日川高等学校 芦澤 龍
 Tel 0553-22-2321 Fax 0553-22-7121